

## Science Direct (Pay Per View) にかかる運用ルールについて

令和2年4月1日より、PPVの運用ルールを下記のとおり変更いたします。各身分によって、運用ルールが異なりますので、ご注意ください。



### 1、教員

PPV運用ルール: 1論文利用ごとに、1,000円負担。原則、研究費からの振替。利用回数の制限無し。

- ①図書館→ 毎月初めに(5日頃)、一箇月分の利用回数及び振替料金を利用者(教員)へメール通知  
例) 4月にPPV5回利用→ 月初メール内容: PPV利用回数5回/振替料金5,000円
- ②研究費振替料金は、図書館から財務課へ連絡。
- ③科学研究費等から振替をする場合→ 教員は毎月10日頃までに図書館へ連絡。  
教員承認印が必要になるため、図書館から教員へ書類依頼。

### 2、大学院生

PPV運用ルール: 1論文利用ごとに、500円負担。原則、大学院生経費からの振替。利用回数の制限無し。

※大学院生は、大学院生経費を利用するため指導教員の承認を得ること。

- ①図書館→ 毎月初めに(5日頃)、一箇月分の利用回数及び振替料金を利用者(大学院生)へメール通知。  
例) 4月にPPV5回利用→ 月初メール内容: PPV利用回数5回/振替料金2,500円
- ②大学院生経費振替料金は、図書館から財務課へ連絡。
- ③科学研究費等から振替をする場合→ 大学院生は事前に図書館へ連絡。

### 3、学部学生

PPV運用ルール: 年間利用3回まで無料。4回目以降は実費支払い(1回2,420円)。

- ①図書館→ 毎月初めに(5日頃)、一箇月分の利用回数を利用者(学部学生)へメール通知。  
例) 4月にPPV2回利用→ 月初メール内容: PPV利用回数2回

### 4、上記以外の身分の方

#### (1)職員

PPV運用ルール: 1論文2,420円全額を負担。PPV利用料金は、図書館カウンター(総合図書館・あいの里分館)で受付。利用回数の制限無し。

- ①毎月初めに(5日頃)、一箇月分の利用回数及び利用料金を利用者へメール通知。  
例) 4月にPPV2回利用→ 月初メール内容: PPV利用回数2回/利用料金4,840円
- ※人事課: 自己啓発支援制度が利用できるケースがありますので、人事課へご確認ください。  
※その他身分の方は、図書館へお問合せ願います。

◇運用ルールにかかる問合せ先

学術情報課: E-mail: lib-ej@hoku-iryo-u.ac.jp / 内線(2002・2006・5517)